



2018年11月19日

「プラスチック資源循環アクション宣言」 ～みんなの力でプラスチック資源の循環に取り組もう～



農業用生分解性資材普及会（A B A）

使用済みプラスチック排出削減へ 農業用生分解性資材の利用促進 活動宣言

農業用生分解性資材普及会（A B A）は、バイオプラスチックの一種で、土の中に存在する微生物の働きにより水と二酸化炭素に分解される生分解性プラスチックを使用した農業用資材の開発・利用・普及を図ることを目的として2004年に設立した団体です。

現在、生分解性プラスチックの特質に合致する農業用マルチフィルムの利用促進を中心に、原料や製品製造にかかわる会員12社、農業関連6団体で活動をしています。

土の表面を覆うマルチフィルムは従来、ポリエチレン製が多数を占め、栽培で使用した後は回収と産業廃棄物処理が必要ですが、生分解性マルチフィルムは使用後にすき込み（耕うん）することで土の中の微生物が分解するため、廃棄処理が不要になり、使用済みプラスチックの排出量削減に役立つ資材です。

本会は、不法投棄や海洋流出などによる環境問題の解決に貢献するため、使用済みプラスチックの排出削減になる生分解性マルチフィルムをはじめ農業用生分解性資材の一層の利用を促進する次の活動に取り組めます。

1. 生分解性マルチの利用促進に向けた取り組み

- ・海洋への流出など使用済みプラスチックによる環境汚染問題の対策となることを含めて生分解性マルチフィルムの利点や有用性を農業者や資材流通業者に理解してもらう取り組み
- ・生分解性マルチを農業経営に採り入れやすくするため、使い勝手や機能を向上させる技術開発の取り組み

2. 生分解性マルチの特性を有効に活用するための取り組み
 - ・土の中で水と二酸化炭素に分解する生分解性マルチの特性を生かすため、栽培圃場以外への飛散流出を防止し、使用後は十分なすき込み（耕うん）を実施するよう農業者に正しい使い方の啓発をはかる取り組み
3. 生分解性マルチ・プラスチックの利用場面を増やす取り組み
 - ・生分解性マルチを効果的に使用できる作物・作型の情報提供や、農業分野における生分解性プラスチックの新たな利用場面の拡大に向けた用途・製品開発の取り組み
4. 生分解性マルチへのカーボンニュートラルな原料導入に向けた取り組み
 - ・生分解性マルチに使用できるカーボンニュートラル（バイオマス由来など）原料樹脂の調査研究開発の取り組み
5. 国際協力の取り組み
 - ・海外からの生分解性マルチ使用に関する要請に対する積極的な支援の取り組み

農業用生分解性資材普及会 事務局
（日本農民新聞社 園芸情報センター内）
〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-21
電話：03-3233-3633／FAX：03-3233-3666
<http://www.aba-seibunkai.com>